



ICYS Workshop 2024

ICYS ワークショップは、ICYS リサーチフェローが自らの研究成果を発表するとともに、同僚の研究成果を知る事で、材料に関する見識を広げるための重要な活動です。今年は第16 回目のワークショップが 10 月 30～31 日の 2 日間にわたり開催され、ICYS リサーチフェローに加え理事、センター長、メンター、ICYS 卒業生を含む 33 名が参加しました。

招待講演者として Victorino Franco 教授（セビリア大学、スペイン）と陣内浩司教授（東北大学）が招かれ基調講演を行いました。さらに、ICYS 卒業生であり現在 NIMS で活躍中の只野央将研究員と松本亮研究員による夕食後のリラックスした雰囲気での講演もイベントに彩りを添えました。

初日、土谷 ICYS センター長の挨拶に続き、Victorino Franco 教授が“New Perspectives in Magnetocaloric Research: From Energy Efficient Refrigeration to Fundamental Studies of Phase Transitions” というテーマで講演を行い、参加者の関心を強く惹きつけました。



その後の各 ICYS リサーチフェローによる発表も熱気に包まれ、活発な質疑応答が行われました。



夕食後のファイヤーサイドセッションでは、ICYS卒業生の松本凌研究員（アーキテクトニ



クス材料研究センター量子材料分野フロンティア超電導材料グループ）が“Development of Platform for Exploration of Superconductors under Extreme Conditions”について、只野央将グループリー

ダー（磁性・スピントロニクス材料研究センター 磁性理論グループ）が“Computational and AI-assisted Exploration of Functional Heusler Compounds”をテーマにご講演されました。



2日目は、東北大学の陣内浩司教授による“Multi-dimensional Static and Dynamic Structural Analysis of Polymeric Materials by Electron Microscopy”という熱意溢れる講演から始まりました。

ICYSリサーチフェローたちの熱のこもった質問が飛び交い、充実した質疑応答が繰り広げられました。



最後に、土谷 ICYS センター長と谷口理事が、招待講演者や ICYS 卒業生、メンター、に感謝の意を表しました。